

## 平成28年度 東戸塚地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	東戸塚地区センター
対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日
指定管理者	公益社団法人とつか区民活動支援協会
実施日	平成29年5月30日
点検方法	報告書確認
講評	<p>第Ⅰ期・第Ⅱ期に引き続き平成28年度から第Ⅲ期の指定管理者としてスタート。平成28年度の利用者は、161,367人で目標には届かなかったが、安定して多数の利用者を得た。自主事業については、11,675人の参加者を得た。</p> <p>ニーズ対応費については、適正に還元しており、図書を購入し、利用者から評価されている。</p> <p>読書環境をはじめとした利用者の環境向上に努めている。一方で自主事業について参加者を得ていないこともあった。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	4,076,650円で見込みを達成できなかった。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日345日、入館者161,367人(昨年比93.6%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体 58.8%(体育室 90.6%、中小会議室 54.4%、工芸等 68.7% 多目的室 93.6%、和室 42.7%、料理室 27.4%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正 利用料金の33.6%を還元。(図書購入ほか 全74点)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	料理室ミラー修繕ほか全15件の修繕を実施。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	提出済
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	上記マニュアルと同じ
		消防計画の作成・提出状況	作成済
	保険	施設賠償責任保険への加入	確認済
	研修	職員等に対する研修の実施状況	人権、個人情報、接遇研修など実施。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	平成28年6月21日、平成29年3月15日
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	平成28年6月21日、平成28年8月5日、平成28年9月6日
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度の利用者は、161,367人で目標には届かなかったが、安定して多数の利用者を得た。</li> <li>自主事業については、11,675人の参加者を得た。</li> <li>ニーズ対応費については、適正に還元しており、図書を購入し、利用者から評価されている。</li> </ul>		特になし

(様式1)

施設名 横浜市東戸塚地区センター

### 平成28年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	339,420	8,910	348,330	371,000	93.89	357,460	97.45
5月	324,410	9,000	333,410	371,000	89.87	359,800	92.67
6月	340,110	7,140	347,250	371,000	93.60	358,610	96.83
7月	337,660	4,230	341,890	371,000	92.15	372,990	91.66
8月	281,970	6,240	288,210	371,000	77.68	297,780	96.79
9月	344,380	5,490	349,870	371,000	94.30	354,980	98.56
10月	327,240	10,290	337,530	371,000	90.98	340,100	99.24
11月	351,900	11,580	363,480	371,000	97.97	381,700	95.23
12月	309,410	8,920	318,330	371,000	85.80	323,260	98.47
1月	315,130	11,400	326,530	371,000	88.01	309,800	105.40
2月	332,700	5,610	338,310	371,000	91.19	354,940	95.31
3月	371,960	11,550	383,510	371,000	103.37	380,150	100.88
合計	3,976,290	100,360	4,076,650	4,452,000	91.57	4,191,570	97.26

**【説明】**

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- \* 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- \* キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

(様式1)

施設名 横浜市東戸塚地区センター

平成28年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	339,420	8,910	348,330
5月	324,410	9,000	333,410
6月	340,110	7,140	347,250
7月	337,660	4,230	341,890
8月	281,970	6,240	288,210
9月	344,380	5,490	349,870
10月	327,240	10,290	337,530
11月	351,900	11,580	363,480
12月	309,410	8,920	318,330
1月	315,130	11,400	326,530
2月	332,700	5,610	338,310
3月	371,960	11,550	383,510
合計	3,976,290	100,360	4,076,650

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- \* 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- \* キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

## 平成28年度 利用状況(団体+個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合 計		
4月	29	5,194	6,789	11,983	571	696	650	440	303	1,730	3,619	1,996	1,978	11,983	19,525	61%
5月	30	5,621	6,876	12,497	509	640	755	785	378	1,704	3,530	2,172	2,024	12,497	13,487	93%
6月	29	5,959	7,248	13,207	654	605	595	718	455	1,902	3,903	2,333	2,042	13,207	13,106	101%
7月	30	6,116	7,479	13,595	588	1,020	805	829	543	1,776	3,753	2,233	2,048	13,595	14,236	95%
8月	30	6,133	6,571	12,704	623	1,261	791	845	320	1,786	3,230	2,189	1,659	12,704	12,968	98%
9月	29	6,071	7,327	13,398	590	1,190	634	611	333	1,861	3,877	2,232	2,070	13,398	13,769	97%
上半期計	177	35,094	42,290	77,384	3,535	5,412	4,230	4,228	2,332	10,759	21,912	13,155	11,821	77,384	87,091	89%
10月	30	9,185	13,996	23,181	1,456	1,727	730	756	405	3,352	7,895	2,651	4,209	23,181	21,002	110%
11月	29	5,268	6,871	12,139	542	854	506	798	323	1,583	3,339	2,161	2,033	12,139	13,179	92%
12月	26	5,032	6,215	11,247	501	758	560	895	303	1,420	2,968	2,005	1,837	11,247	12,001	94%
1月	26	5,089	6,597	11,686	541	705	475	675	370	1,662	3,463	1,979	1,816	11,686	12,012	97%
2月	27	5,355	7,016	12,371	755	843	607	810	420	1,594	3,629	1,905	1,808	12,371	13,271	93%
3月	30	5,983	7,376	13,359	611	956	822	803	423	1,724	3,755	2,181	2,084	13,359	13,791	97%
下半期計	168	35,912	48,071	83,983	4,406	5,843	3,700	4,737	2,244	11,335	25,049	12,882	13,787	83,983	85,256	99%
年間合計	345	71,006	90,361	161,367	7,941	11,255	7,930	8,965	4,576	22,094	46,961	26,037	25,608	161,367	172,347	94%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	10,525	1,227	231	11,983	3,467	0	2,135
5月	11,236	999	262	12,497	3,449	0	2,126
6月	11,830	1,062	315	13,207	3,451	0	2,029
7月	12,180	1,163	252	13,595	3,543	0	2,397
8月	11,742	821	141	12,704	3,409	0	2,299
9月	12,041	1,113	244	13,398	3,883	0	2,264
上半期計	69,554	6,385	1,445	77,384	21,202	0	13,250
10月	20,119	2,490	572	23,181	3,105	0	2,026
11月	10,884	1,036	219	12,139	2,294	0	1,975
12月	10,063	967	217	11,247	3,135	0	1,751
1月	10,375	1,099	212	11,686	2,993	0	2,007
2月	11,091	1,042	238	12,371	2,764	0	2,042
3月	12,047	1,137	175	13,359	3,273	0	2,045
下半期計	74,579	7,771	1,633	83,983	17,564	0	11,846
年間合計	144,133	14,156	3,078	161,367	38,766	0	25,096

## 平成28年度 「東戸塚地区センター」 収支予算書兼決算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日  
(税込、単位：円)

## 収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,870,000		38,870,000	38,870,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,453,000		4,453,000	4,076,650	376,350	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,854,000		1,854,000	1,943,700	△ 89,700	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	1,487,000	0	1,487,000	1,440,398	46,602	
印刷代	466,000		466,000	370,259	95,741	
自動販売機手数料	1,000,000		1,000,000	1,064,118	△ 64,118	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（預金利子、図書カード等）	21,000		21,000	6,021	14,979	
<b>収入合計</b>	<b>46,664,000</b>	<b>0</b>	<b>46,664,000</b>	<b>46,330,748</b>	<b>333,252</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>23,370,000</b>	<b>0</b>	<b>23,370,000</b>	<b>22,224,166</b>	<b>1,145,834</b>	
給与・賃金	21,044,000		21,044,000	19,974,482	1,069,518	
社会保険料	1,767,000		1,767,000	1,709,770	57,230	
通勤手当	559,000		559,000	505,300	53,700	
健康診断費	0		0	21,114	△ 21,114	
勤労者福祉共済掛金	0		0	13,500	△ 13,500	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
<b>事務費</b>	<b>1,958,000</b>	<b>0</b>	<b>1,958,000</b>	<b>2,010,986</b>	<b>△ 52,986</b>	
旅費	24,000		24,000	7,080	16,920	
消耗品費	650,000		650,000	639,686	10,314	
会議滞在費	10,000		10,000	1,924	8,076	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	300,000		300,000	267,652	32,348	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	106,164	△ 6,164	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	24,440	560	
職員等研修費	3,000		3,000	4,000	△ 1,000	
振込手数料	10,000		10,000	8,676	1,324	
リース料	576,000		576,000	591,574	△ 15,574	印刷機、AED等
手数料	250,000		250,000	359,790	△ 109,790	
地域協力費	0		0	0	0	法人会計に計上
<b>事業費</b>	<b>2,392,000</b>	<b>0</b>	<b>2,392,000</b>	<b>2,146,945</b>	<b>245,055</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,392,000		2,392,000	2,146,945	245,055	
自主事業費	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>13,880,000</b>	<b>0</b>	<b>13,880,000</b>	<b>13,121,831</b>	<b>758,169</b>	
光熱水費	9,920,000	0	9,920,000	8,946,586	973,414	
電気料金	6,400,000		6,400,000	5,740,444	659,556	
ガス料金	1,600,000		1,600,000	1,224,464	375,536	
水道料金	1,920,000		1,920,000	1,981,678	△ 61,678	
清掃費	756,000		756,000	684,240	71,760	
修繕費	400,000		400,000	412,268	△ 12,268	
機械警備費	233,000		233,000	227,958	5,042	
設備保全費	2,571,000	0	2,571,000	2,850,779	△ 279,779	
空調衛生設備保守	1,223,000		1,223,000	1,231,200	△ 8,200	
消防設備保守	113,000		113,000	144,666	△ 31,666	
電気設備保守	235,000		235,000	234,333	667	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000	43,200	800	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	956,000		956,000	1,197,380	△ 241,380	
共益費	0		0	0	0	
<b>公租公課</b>	<b>1,867,000</b>	<b>0</b>	<b>1,867,000</b>	<b>1,913,295</b>	<b>△ 46,295</b>	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,847,000		1,847,000	1,835,557	11,443	
印紙税	0		0	0	0	
その他（法人税）	20,000		20,000	77,738	△ 57,738	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>1,713,000</b>	<b>0</b>	<b>1,713,000</b>	<b>2,052,160</b>	<b>△ 339,160</b>	
本部分	1,663,000		1,663,000	1,663,000	0	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000	389,160	△ 339,160	諸費、賞与引当金
<b>二一ス対応費</b>	<b>1,484,000</b>	<b>0</b>	<b>1,484,000</b>	<b>1,496,476</b>	<b>△ 12,476</b>	
<b>支出合計</b>	<b>46,664,000</b>	<b>0</b>	<b>46,664,000</b>	<b>44,965,859</b>	<b>1,698,141</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,364,889</b>	<b>△ 1,364,889</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				1,064,118		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				1,064,118		

## 平成28年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
1	(図書)書籍購入	21,228	5月新刊本17冊(内、リクエスト本2冊)
2	(図書)書籍購入	2,142	定期購読本5月号
3	(図書)書籍購入	2,027	定期購読本5月号
4	備品購入	22,634	娯楽室用 将棋盤4セット 料理室用 ココット皿6個
5	(図書)書籍購入	1,871	定期購読本6月号
6	(図書)書籍購入	23,600	6月新刊本17冊(内、リクエスト本1冊)
7	備品購入	7,728	卓球ネット NCサポート3セット
8	消耗品費	37,098	プレイルーム防災レースカーテン
9	(図書)書籍購入	3,485	定期購読本6月号(新刊本1冊)
10	消耗品費	30,445	プレイルーム授乳スペース仕切り用 防災カーテンとカーテンレール
11	修繕費	84,240	料理室ミラー修繕
12	(図書)書籍購入	2,014	中古本 5冊
13	備品購入	30,758	自主事業用ルーター
14	(図書)書籍購入	34,331	7月新刊本26冊(内、リクエスト本3冊)

(様式4)

15	(図書)書籍購入	1,871	定期購読本7月号
16	備品購入	5,940	会議室用 CDラジオカセットレコーダー 1台
17	修繕費	164,376	図書コーナー LED化 工事費(32本)
18	(図書)書籍購入	2,027	定期購読本7月号
19	新聞購読費	20,889	4月～6月分
20	貸出用LAN設置サポート料	63,000	xS-works
21	修繕費	59,400	体育室入口 ドアクローザー修繕 NSフロアーヒンジ取替工事費
22	(図書)備品購入	19,903	Bコート R 菊判50m 1本、Bコート R A4サイズ25m 1本、Bコート R 32cmサイズ25m 1本
23	(図書)書籍購入	20,616	8月新刊本17冊(内、リクエスト本5冊)
24	(図書)書籍購入	2,142	定期購読本8月号
25	センターまつり費用	9,836	センターまつり実行委員会用 お茶96本
26	(図書)書籍購入	2,027	定期購読本8月号
27	備品購入	27,580	料理室用 丼皿6個、天ぷらバット 4個、体育室用 掃除機 MC-G3000P-S 1台
28	(図書)書籍購入	20,189	9月新刊本14冊(内、リクエスト本2冊)
29	修繕費	2,200	料理室ガス台操作パネル扉修繕

(様式4)

30	消耗品費	6,769	プレイルーム用 トーマスおもちゃ、バドミントン支柱用ネジ2個、バドミントンネット ロープ、料理室用 フライパン1個、
31	センターまつり費用	134,488	養生テープ5巻入り 4個、センターまつり 模擬店材料費及び駐車場料金補助金
32	備品購入	66,096	体育室用 バドミントン支柱(S-3241)3セット
33	(図書)書籍購入	10,200	10月新刊本7冊
34	センターまつり費用	16,210	まつりチラシ送付用ゆうパック10枚、資料送付切手代、お茶会道具代
35	(図書)書籍購入	2,027	定期購読本9月号
36	(図書)書籍購入	2,702	10月新刊本1冊(内、リクエスト本1冊)、定期購読本10月号
37	新聞購読費	20,889	新聞代 7月～9月分
38	賃金	96,720	4月～9月 日曜・祝日延長勤務賃金
39	通信費	2,268	8月～9月分
40	修繕費	36,720	エレベーター 停電時着床用 バッテリー交換
41	(図書)書籍購入	792	
42	自主事業費	31,268	センターまつりピアノ調律代等、 経費
43	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本10月号

(様式4)

44	自主事業費	15,000	センターまつり 交通安全協会による交通安全整理の謝金
45	自主事業費	41,970	センターまつり来賓他用お茶等、経費
46	通信費	3,402	10月～12月分
47	(図書)書籍購入	791	
48	消耗品費	4,086	1F女子トイレ便座
49	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本11月号
50	消耗品費	4,925	卓球ネット5個
51	(図書)書籍購入	3,462	アンパンマンとやきいもまん他 中古本 全7冊
52	(図書)書籍購入	837	
53	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本12月号
54	(図書)書籍購入	20,889	10月～12月分
55	手数料	1,500	カラオケ機器修理代
56	(図書)書籍購入	792	
57	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本1月号
58	消耗品費	1,922	料理室用 フライパン蓋1個
59	消耗品費	2,892	センターだより用 コピー用紙厚 口1箱

(様式4)

60	(図書)書籍購入	873	
61	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本2月号
62	(図書)書籍購入	20,889	新聞代 1月～3月分
63	修繕費	43,200	グループ室階段手摺取り付け工事
64	(図書)書籍購入	792	
65	(図書)書籍購入	1,536	定期購読本3月号
66	消耗品費	3,984	和室用 短冊掛け 掛け軸1本
67	備品購入	16,054	CDラジオカセットレコーダー1台
68	消耗品費	10,609	バドミントンネット1本、アイロン台(小)1台
69	消耗品費	6,824	料理室用 泡立て器 4個
70	消耗品費	24,084	料理室用 三徳包丁 4本
71	消耗品費	2,213	アイロン台(大)1台
72	消耗品費	2,222	料理室用 まな板 2枚
73	通信費	3,402	1月～3月分
74	賃金	96,900	10月～3月 日曜・祝日延長勤務賃金
	合 計	1,496,476	

平成28年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
一般	大菊教室	4~3月(全14回)	14	30	420	0	0	0	無	0	0	0	戸塚菊花会と東戸塚・戸塚地区センターとの共催事業
一般	行政書士 無料相談会	4~3月(全12回)	12	20	240	0	0	0	無	0	0	0	戸塚区行政書士への後援事業
親子	ころりん広場	4~3月(全22回)	22	40	800	110,000	0	110,000	無	0	5,000	110,000	
中高年	健康体操教室	4~3月(全48回)	48	160	7680	-266,603	1,113,000	846,397	有	7,000	11,000	528,000	
一般	仲間と楽しむヘルシークッキング	4~3月(全12回)	12	12	144	-1,199	165,000	163,801	有	15,000	5,000	60,000	
親子	赤ちゃんピクス①	4月	1	30	26	2,400	2,600	5,000	有	200	5,000	5,000	0歳児親子対象
一般	イタリアンジュエリーのネックレス作り	4月	1	10	9	4,550	13,500	18,050	有	1,500	5,000	5,000	
中高年	健康体操体験会(ケア体操)	4月	1	10	7	-2,100	2,100	0	有	300	0	0	
小中学生	小中学生の卓球教室	5月	3	30	66	24,684	19,800	44,484	有	900	14,000	42,000	
中高年	シニアのPCワード入門	5月	5	15	55	27,987	33,000	60,987	有	3,000	11,000	55,000	
一般	プランターで簡単野菜作り	5月	1	15	10	6,634	7,000	13,634	有	700	8,000	8,000	
一般	初めてのエアロピクス①	5~9月	15	20	300	-18,712	120,000	101,288	有	6,000	5,000	75,000	
一般~中高年	日本古代史講座	5~8月	4	40	164	5,400	24,600	30,000	有	600	5,000	30,000	
親子	親子でスキンシップ①	5月	1	30	26	3,700	1,300	5,000	有	100	5,000	5,000	1歳児親子対象
中高年	シニアのPCネットとメール入門	6~7月	5	15	30	25,265	18,000	43,265	有	3,000	8,000	40,000	
親子	のびのび親子で遊ぼう①	6月	1	30	28	3,600	1,400	5,000	有	100	5,000	5,000	
小学生	ちびっこ工作教室	6月	1	50	45	1,632	0	1,632	無	0	0	0	青少年指導員との共催事業
親子	赤ちゃんピクス②	7月	1	30	36	1,400	3,600	5,000	有	200	5,000	5,000	0歳児親子対象
中高年	健康気功体験会	7月	2	30	17	-1,700	1,700	0	有	100	0	0	サークルとの共催のため謝金はなし
親子	親子でスキンシップ②	7月	1	30	30	3,500	1,500	5,000	有	100	5,000	5,000	1歳児親子対象
小学生	キラキラタイトルのフォトフレーム作り	7月	1	12	12	5,000	6,000	11,000	有	500	5,000	5,000	
小学生	ふしぎ発見理科ひろば①	7月	1	30	29	5,000	14,500	19,500	有	500	5,000	5,000	
親子	夏休みデイキャンプ	7月	1	60	31	52,881	9,300	62,181	有	300	5,000	15,000	
小学生	ゲームとスポーツドッジビー	7月	1	100	100	22,395	0	22,395	無	0	0	0	
中学生	中学生のためのお金の話し	7月	1	20	6	1,332	0	1,332	無	0	0	0	神奈川県金融広報委員会による無料講座
小学生	はまっこ囲碁教室	8月	2	40	40	10,000	0	10,000	無	0	5,000	10,000	
小学生	はまっこ折り紙教室	8月	1	20	20	8,000	0	8,000	無	0	8,000	8,000	
親子	親子で冷たいデザート作り	8月	1	16	12	4,674	7,200	11,874	有	1,200	5,000	5,000	
一般	セネガル料理の試食会&おうち一塾の紹介	8月	1	30	24	760	0	760	無	0	0	0	おうち一塾との共催のため謝金はなし
親子	親子で楽しく踊るリズムダンス	9月	5	30	260	1,000	39,000	40,000	有	1,500	8,000	40,000	
親子	親子でスキンシップ③	9月	1	30	16	3,400	1,600	5,000	有	200	5,000	5,000	1歳児親子対象
一般	初めての手作りパン教室	9~12月	4	12	48	20,240	60,000	80,240	有	5,000	5,000	20,000	
一般	発達障がいに関する講演会	9月	1	42	31	-3,100	3,100	0	有	100	0	0	謝金はおうち一塾が負担。資料代として100円を徴収。ボランティアからは徴収せず。
一般	一眼レフデジカメ入門	9~10月	3	15	45	-7,500	22,500	15,000	有	1,500	5,000	15,000	
親子	のびのび親子で遊ぼう②	10月	1	30	40	3,000	2,000	5,000	有	100	5,000	5,000	
親子	赤ちゃんピクス③	10月	1	30	38	1,200	3,800	5,000	有	200	5,000	5,000	0歳児親子対象
中高年	シニアのPC 年賀状講座	11月	3	15	9	-2,572	9,000	6,428	有	3,000	5,000	5,000	
一般	初めてのエアロピクス②	11月~12月	5	20	70	1,338	35,800	37,138	有	2,500	5,000	25,000	
親子	親子でスキンシップ④	11月	1	30	22	2,800	2,200	5,000	有	200	5,000	5,000	
幼児~小学生の親子	楽しいクリスマス会(腹話術)	12月	1	30	30	7,160	0	7,160	無	0	5,000	5,000	
幼児~小学生の親子	楽しいクリスマス会(PCでクリスマス工作)	12月	1	30	30	15,855	0	15,855	無	0	11,000	11,000	
幼児~小学生の親子	楽しいクリスマス会(リースクッキー)	12月	1	15	15	10,766	7,000	17,766	有	500	11,000	11,000	
幼児~小学生の親子	楽しいクリスマス会(LEDライト)	12月	1	12	12	5,000	6,000	11,000	有	500	5,000	5,000	
小学生	ふしぎ発見理科ひろば②	12月	1	30	30	6,000	15,500	21,500	有	500	5,000	5,000	
一般	手作りしめ縄飾り作り	12月	1	15	13	0	13,000	13,000	有	1,000	0	0	
一般	寒仕込み手前みそ作り講座	1月	1	8	8	4,125	32,000	36,125	有	4,000	11,000	11,000	
一般	戸塚七福神めぐり	1月	1	15	11	560	5,500	6,060	有	500	5,000	5,000	
一般	ハーブで冬支度	1月	1	12	10	15,444	15,000	30,444	有	1,500	5,000	5,000	
親子	赤ちゃんピクス④	1月	1	30	16	1,800	3,200	5,000	有	200	5,000	5,000	0歳児親子対象
一般	離乳食講座(前期)	1月	1	15	7	5,326	2,300	7,626	有	300	0	0	ハートの森保育園のご協力により謝金はなし
一般	離乳食講座(後期)	2月	1	15	7	5,508	3,400	8,908	有	300	0	0	同上
一般	ハーブでぼかぼかバスソルト作り	2月	1	12	7	3,178	8,000	11,178	有	1,000	5,000	5,000	
小~中学生	バレンタインのお菓子作り	2月	1	15	15	10,921	7,500	18,421	有	500	11,000	5,000	
親子	親子で楽しく踊るリズムダンス②	2月	5	30	290	-3,500	43,500	40,000	有	1,500	8,000	40,000	
小~中学生	ほっかほかに肉まん・あんまん作り	2月	1	16	15	4,313	10,500	14,813	有	700	5,000	5,000	
一般	ハーブでルームスプレー作り	3月	1	12	12	2,130	12,000	14,130	有	1,000	5,000	5,000	
一般	弥生寄席	3月	1	42	42	10,000	0	10,000	有	0	5,000	10,000	
親子	暮らしに潜む子供の危険講座	3月	1	15	15	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	ハートの森保育園のご協力により謝金はなし
親子	親子でクッキング(キッシュ作り)	3月	1	16	16	7,973	8,000	15,973	有	1,000	8,000	8,000	
親子	親子でスポーツちゃんばら	3月	1	30	12	15,200	2,400	17,600	有	400	11,000	11,000	
小学生	はまっこ将棋教室	3月	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	サークルとの共催のため謝金はなし
一般~高齢者	サークル体験会	3月	1	各サークル による	32	0	0	0	無	0	0	0	
一般~高齢者	スマホ活用術	3月	3	10	24	10,200	4,800	15,000	有	600	5,000	15,000	
合計			216		11675	203,245	1,943,700	2,146,945				1,323,000	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

## 平成28年度 施設管理計画・実績表

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	平成28年												平成29年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
電気・機械設備	設備巡視点検	設備巡視点検	三洋装備(株)	12	毎月	19	25	22	21	17	14	20	25	13	19	17	13			
	空調機保守点検及び冷暖房機器保守点検	中央監視装置点検	東テク(株)	1	12月										5					
		FCU・PAC・空調機保守点検	東テク(株)	2	6・12月			13							5					
		FCU・PAC・全熱交換器・空調機フィルター清掃	東テク(株)	4	6・9・12・3月			13			12			12			13			
電気設備点検(高圧受電以上)電気工作物保安管理	巡視点検(毎月1回)定期点検(年1回・3年1回随時)	(財)関東電気保安協会	6	奇数月		11		11		16		3		6		15				
衛生管理	害虫駆除	害虫駆除	(株)三共消毒	2	4・10月	18						19								
建物等	消防用設備点検	定期点検	(株)ポーサイ社	2	8・2月					8(機器)						14(総合)				
	昇降機点検	定期点検	横浜エレベータ(株)	12	毎月	7	12	2	7	9	8	6	10	8	12	2	2			
	自動ドア点検	定期点検	(株)神奈川ナブコ	4	6・9・12・3月			8			29			22			6			
	機械警備点検	機械警備	総合警備保障(株)	随時	随時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
清掃等	清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス)	(株)ビー・エム・田口ハマ	6	偶数月	11		13		8		11		12		13				
		全館ガラス清掃	(株)ビー・エム・田口ハマ	4	4・8・10・2月	11				8		11				13				
		ジュータン、カーペット、クリーニング	(株)ビー・エム・田口ハマ	4	4・8・10・2月	11				8		11				13				
		湧水槽・受(貯)水槽清掃	(株)ビー・エム・田口ハマ	1	3月												13			
		雑配水管清掃	(株)ビー・エム・田口ハマ	1	7月				11											
	植栽剪定・草刈	除草工	(株)ビー・エム・田口ハマ	4	5・7・9・11月		14		16		10		12							

## 平成28年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	H28.4.19	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定
2	H28.5.25	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動 ・料理室殺菌灯点灯不良	様子見 様子見 更新予定 グローランプ交換済
3	H28.6.22	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動 ・料理室フィルター汚れ	様子見 様子見 更新予定 清掃実施
4	H28.4.7	EV点検	横浜エレベータ	・年数経過による修理勸奨を受ける。計9件(電磁接触器、タイマーベルト、Vベルト、作動油、各押釦、インターホン、かご操作盤、ドアオペレーター、ゲートスイッチ)	計画的に順次修理
5	H28.5.12	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
6	H28.6.2	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
7	H28.4.18	害虫駆除	(株)三共消毒	ゴキブリ、ネズミ、コバエ、チカイエカ 捕獲・生息無し	
8	H28.7.21	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定
9	H28.8.17	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定

(様式7)

10	H28.9.14	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定
11	H28.7.7	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理 かご内蛍光灯取換
12	H28.8.9	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
13	H28.9.8	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理 停電時着床用バッテリー取替修理工事
14	H28.10.20	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動 ・1階ロビー蛍光灯安定器不良	様子見 様子見 更新予定 ・安定器交換済
15	H28.11.25	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定
16	H28.12.13	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振動	様子見 様子見 更新予定
17	H28.10.6	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
18	H28.11.10	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
19	H28.12.8	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
20	H28.10.19	害虫駆除	(株)三共消毒	ゴキブリ、ネズミ、コバエ、チカイエカ 捕獲・生息無し	
21	H28.12.13	設備総合巡視	三洋装備	・外壁ラック ・冷温水循環ポンプ圧力計不良 ・各ファンコイル異音振	様子見 様子見 更新予定

(様式7)

22	H29.1.19	設備総合巡視	三洋装備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁ラック</li> <li>・冷温水循環ポンプ圧力計不良</li> <li>・各ファンコイル異音振動</li> <li>・1階ロビー蛍光灯安定器不良</li> </ul>	様子見 様子見 更新予定 ・安定器交換済
23	H29.2.20	設備総合巡視	三洋装備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁ラック</li> <li>・冷温水循環ポンプ圧力計不良</li> <li>・各ファンコイル異音振動</li> </ul>	様子見 様子見 更新予定
24	H29.3.13	設備総合巡視	三洋装備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁ラック</li> <li>・冷温水循環ポンプ圧力計不良</li> <li>・各ファンコイル異音振動</li> </ul>	様子見 様子見 更新予定
25	H29.1.12	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
26	H29.2.2	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理
27	H29.3.2	EV点検	横浜エレベータ	4月7日EV点検に同じ	計画的に順次修理 停電時着床用バッテリー取替修理工事

## 平成28年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H28.4.1～ H29.3.31	害虫駆除	¥43,200	(株)三共消毒
2	H28.4.1～ H29.3.31	施設賠償責任保険	¥24,440	(株)コンチネンタル
3	H28.4.1～ H29.3.31	PC・電話システムサポート	¥145,500	xS-works
4	H28.4.1～ H29.3.31	受付システム保守	¥97,200	(株)ジュビロシステム
5	H28.4.1～ H29.3.31	印刷機リース	¥535,248	日本GE合同会社
6	H28.4.1～ H29.3.31	印刷機保守	¥367,764	(株)八雲堂
7	H28.4.1～ H29.3.31	AEDパッケージサービス	¥38,880	セコム(株)
8	H28.4.1～ H29.3.31	粗大ごみ	¥103,766	武松商事(株)
9	H28.4.1～ H29.3.31	空調衛生設備保守	¥1,095,768	東テク(株)
10	H28.4.1～ H29.3.31	空調衛生設備保守 冷暖房用空冷式スクルーチラーユニット保守	¥135,432	日立アプライアンス
11	H28.4.1～ H29.3.31	電気設備保守	¥132,883	関東電気保安協会
12	H28.4.1～ H29.3.31	エレベーター保守	¥311,040	横浜エレベータ(株)

(様式8)

13	H28.4.1～ H29.3.31	自動ドア保守	¥92,080	(株)神奈川ナブコ
14	H28.4.1～ H29.3.31	設備総合巡視点検	¥209,408	三洋装備(株)
15	H28.4.1～ H29.3.31	電話交換機リース	¥17,446	三菱UFJリース(株)
16	H28.4.1～ H29.3.31	機械警備	¥227,958	総合警備保障(株)
17	H28.4.1～ H29.3.31	自主事業申込プログラムカスタマイズ	¥37,800	(株)アリス
18	H28.4.1～ H29.3.31	消防設備保守	¥144,666	ポーサイ
19	H28.4.1～ H29.3.31	非常用自家発電装置保守	¥37,756	ヤンマーエネルギー システム
20	H28.4.1～ H29.3.31	直流電源装置保守	¥63,694	横浜日電工業
21	H28.4.1～ H29.3.31	ごみゼロルート (古紙売払い代金¥4826含む)	¥67,986	資源循環局
22	H28.4.1～ H29.3.31	清掃費	¥684,240	B.M.YOKOHAMA

## 平成28年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	業者名
1	H28.5.2	多目的室スライディングウォール(パーティションドア)修繕	19,008	三和シャッター工業(株)
2	H28.6.1	料理室ミラー(オイルスSL-2500オペレーター)修繕	84,240	(株)シブヤ ※1
3	H28.6.21	図書コーナー LED化 工事費(32本)	164,376	(株)ヤマダ電機 横浜本店営業所 ※2
4	H28.7.1	体育室入口 ドアクローザー修繕 NSフロアーヒンジ取替工事費	59,400	(株)シブヤ ※3
5	H28.8.12	2階女子トイレ フラッシュバルブ交換修繕	55,836	三洋装備(株)
6	H28.8.17	料理室ガス台操作パネル扉修繕	2,200	東京ガスエコモ(株) ※4
7	H28.10.1	トイレ水道バルブ THF5 2個	3,240	ミヤコ産業(株)
8	H28.10.3	エレベータ 停電時着床用バッテリー交換	36,720	横浜エレベータ(株) ※5
9	H28.11.1	多目的室エアコン漏水修繕	20,000	三洋装備(株)
10	H28.12.13	グループ室蛍光灯安定器交換工事	21,384	三洋装備(株)
11	H29.3.13	プレイルーム 扉修繕及びマグネット取り付け	7,560	総合繊維 あかね
12	H29.3.13	グループ室階段手摺取り付け工事	43,200	総合繊維 あかね ※6

## 平成28年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額 (円)	業 者 名
13	H29.3.14	消火器12本、消火器用リサイクルシール24枚、 屋内消火栓ホース6本 交換	135,120	(株)ボーサイ
14	H29.3.29	図書コーナー 防災レースカーテン取付	85,320	(株)プロスタッフ
15	H29.3.31	グループ室棚扉修繕	64,800	総合繊維 あかね
		合 計	412,268	

※1:料理室ミラー修繕、※2:図書コーナーLED化工事、※3:ドアクローザー修繕、※4:ガス台パネル扉修繕、※5:エレベータ停電時着床用バッテリー交換、※6:階段手摺取り付けはニーズ対応費で支出。

## 平成28年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	リソグラフ式	RZ2670、RISO架台	554,400			1	名瀬中コミハへ 保管替	減
2	ワイヤレスアンプ	WA-2700CD	96,217	1	H28.5.17			増 ※1
3	MAシュレッダー		97,650			1	H28.6.20	減
4	展示用ショーケース	コクヨ	97,600			1	H28.6.20	減
5	展示用ショーケース	コクヨ	110,700			1	H28.6.20	減
6	パソコン	TOSHIBA dynabook PT35046BSFW	70,430	1	保管替			増 ※2
7	パソコン	富士通 ESPRIMO D551/GX	78,750	1	保管替			増 ※3
8	パソコン	富士通省スペース型パ ソコン ESPRIMO D551/GXSP	78,750			1	H29.3.13	減
9	掃除機	パナソニック MC- G3000P	23,170	1	H28.8.21			増 ※4
10	I/Oデータ	NAS(HDL-AH1.0W)	28,620	1	H28.9.1			増
11	I/Oデータ	USB外付HDD(HDJA- UT2.0W)	23,544	1	H28.9.1			増
12	バドミントン支柱	S-3241	22,032	3	H28.9.6			増 ※5
13	CDラジオカセットレコーダー	東芝 TY-CDW88-S	16,054	1	H29.3.23			増 ※6
14	掃除機	ナショナル TANK TOP380	84,872			1	H29.3.13	減
15	加湿器	FE06KFT	19,500			1	H29.3.13	減
16	映写機	エルモ16-CL	324,000			1	H29.3.13	減
17	OHP		78,000			1	H29.3.13	減
18	自転車		25,000			1	H29.3.13	減
19	パソコン	Dell Vostro Desktop2209	89,250			1	H29.3.13	減
20	ボール入れ籠		24,650			1	H29.3.13	減
21	ロビーテーブル	イトーキTSD-117J-Y6	42,350	2		1	H29.3.20	減
22	ヤマハギガアクセス	VPNルーターRTX-810	54,000	1	H29.3.31			増
		合計	106,164					

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

※1: ワイヤレスアンプは自主事業費で支出 ※2、3は戸塚地区センターから移管 ※4、5、6はニーズ対応費で支出。

## 平成28年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	H28.5.10	料理室の作業手を写す鏡を天井から降ろして利用したが、終了後に収納できなくなった。	直ちに業者を選定のうえ修繕しましたので、正常に使用できるようになりました。
2	H28.5.15	予約した会議室を利用日の7日前までにキャンセルしないと利用料金が返金されないなら、利用できるよにすべき。	利用日7日前を過ぎてキャンセルされた場合には、利用料金は返金できませんのでご了承ください。 なお、7日前を過ぎましても利用予定が無くなりましたら、多くの市民の方々にご利用いただくことを目的とした市民利用施設の性格から、なにとぞキャンセルのご連絡をいただきますようお願いいたします。
3	H28.5.26	小会議室のエアコンの効きが悪い。	空調設備点検を委託している業者に連絡し、点検のうえ応急措置をしました。 隣の中会議室と連動していることから、休館日等にあらためて点検のうえ、必要な修繕を行ってまいります。
4	H28.8.27	1、仕事のためWi-Fiをつけていただくとスムーズに事が進むのでWi-Fiを設置してほしいです。そうすると利用者が20代、30代、40代増えるのではなんでしょうか。	1 のWi-Fi設置希望についてですが、来館者数などを鑑みながら検討させていただきます。只、地区センターは年間予算で全体を管理運営していますので、早急なWi-Fi導入は難しいところです。どうぞご理解をお願いいたします。
		2、随筆や小説などで本を分けると探しているものがどちらなのかよくわからなくなります。また少し本が探しづらいです。	2 の図書コーナーの小説と随筆の配架についてですが、当地区センターは横浜市立図書館のデータを基にして小説と随筆に分けて配架しています。また、小説、随筆のコーナー共に作者を行ごとに分けて配架していますが、お探しの本が見つかりにくい時は、受付へお声かけください。お手伝いいたします。
		3、消しゴムかすを捨てるごみ箱を設置してほしいです。たまに隣の人が床に消しゴムかすを払ったりして、地区センターがよごれていきます。	3 の消しゴムかすのごみ箱についてです。意見を書いてくださった貴方はいつもきれいに書見台をご利用いただきありがとうございます。消しゴムかすのごみ箱については、設置が難しいため、気になる汚れがありましたらスタッフまでお声かけくださいますようお願いいたします。
5	H28.10.1	【卓球の個人利用について】新規申し込みや抽選に外れた人たちは、次の回に優先的に入れます。しかしシングルで2人1台で申し込んで抽選に外れた場合に、その2人が入っていれば、他から2人(前回入っていた人も含めて)入ってダブルスをやることを認めてほしい。1台を2人で楽しむより、混んでいるときは4人で楽しみたいのですが。	「卓球台が混んでいて、継続抽選で外れた場合に他にシングルでプレーしていた人とダブルスを組みたい」というご意見かと思えます。過去にはそのような事も行っていました。過去にはそのような事も行っていました。ダブルスを組む相手がいない人たちは抽選もれの際は30分の休憩でお待ちいただくようになります。待っている人たちから見れば、シングル⇒ダブルスに変更できた人たちは、連続で1時間のプレーができるようになり不公平だというご意見があり、現在のようなルールに定着いたしました。卓球のルールが定着した経緯をご理解いただきますよう、併せてご協力もお願いいたします。
		(第4四半期は苦情は無し)	

## 平成28年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	H28.4.13	新型高速カラー印刷機の導入により印刷料金を新たに設定したことから、配付用の新料金表を作成し配布しています。印刷代は新料金を設定し、コピー代については1枚=5円へ値下げしました。	より多くの利用者に低廉となった印刷料金を周知することで利用者の拡大と利用料金収入の増に繋がる基と考えます。
2	H28.4.22	「くまもん」デザインの使用許可を得て熊本地震の募金箱やポスターに貼付し、復興のための募金協力活動を地区センター内でも実施した。	多くの方に人気のある「くまもん」のデザインを使用することで、より多くの義援金が集まりました。募金額5,185円は横浜市を通じて、被災地復興支援に役立てていただきました。
3	H28.4	図書リクエスト本ほか17冊購入し、新着本ご案内をしています。	リクエスト本2冊を検討・購入し、希望された方に喜んでいただくなど図書コーナー利用促進に努めています。
4	H28.5.14	隣接する地域活動ホーム「ひかり」で製作されたクッキー等を地区センターのロビーで販売していただきました。	隣接する施設間の連携がより緊密になるとともに、地域活動ホームの活動等について地区センター利用者にご案内することができました。
5	H28.5.17	プレイルーム内にカーテンで仕切って使用できる授乳スペースを設置しました。	乳児をお連れの保護者の方により利用しやすくなることで、子育て世代の方々の仲間づくり等の一助になるものと考えます。
6	H28.5	図書リクエスト本ほか18冊購入し、新着本ご案内をしています。	リクエスト本1冊を検討・購入し、希望された方に喜んでいただくなど図書コーナー利用促進に努めています。
7	H28.6.1	6月1日からの料理室利用料金を10%割引引きます。	利用料金を引き下げたことで、利用しやすくなり料理室の稼働率アップに繋がります。
8	H28.6.5	小・中会議室内でのインターネット環境を整備しました。	パソコン持参によりインターネットを活用したサークル活動の推進を図り、利用者増に繋がります。
9	H28.6.10	体育室入口に大型扇風機を設置しました。	梅雨に入り冷房設備のない体育室での活動による熱中症予防を図ります。
10	H28.6.27	料理室の食器を消毒・洗浄するとともに食器棚を清掃しました。	定期的に食器の消毒・洗浄を行い利用者に気持ち良く安心してご利用いただくことで料理室の稼働率向上に繋がります。
11	H28.6	図書リクエスト本ほか31冊購入し、新着本ご案内をしています。	リクエスト本32冊を検討・購入し、希望された方に喜んでいただくなど図書コーナー利用促進に努めています。

12	H28.4~H29.3	東戸塚地区センター近隣の方々の子育て支援として、毎月2回プレールームで「ころりん広場」を実施しています。	毎週1回、「遊び場しゃべり場ほっと広場」がありますが「ころりん広場」も別曜日で実施することで、子育て中の保護者の交流や相談などができ、若い世代の居場所となっています。担当は元日立家庭教育相談所のメンバー(NPO法人こどもと未来)が毎回来館し相談にのったり、一緒に遊んだりしています。4月からの延べ参加者は220組(440人)です。
13	H28.7.18	東戸塚地区センターの自主事業や様々なお知らせを手軽に地域の方や地区センター利用者へ発信できるよう、ブログを公開しました。	スマホユーザーの方が手軽に地区センター情報へアクセスできるよう、ブログを立ち上げました。3か月間で約1,800件のアクセスがありました。
14	H28.8	平成28年度利用者アンケート実施結果を館内の見やすい場所に掲示し、ホームページでも情報提供を致しました。	利用者アンケートでお示いただきました職員・スタッフの受付対応等に関する率直なご意見を掲示することで、継続的な改善意識を啓発するとともにあらたな改善提案やご意見を利用者の皆様からいただき、さらなる接遇向上に努めます。
15	H28.8.23	アンケート調査で体育館利用団体から更新要望の多いバドミントンの支柱を3セット、更新しました。	従来のネジ止め型ではなく、ロープをクリートに差し込み下へ引っ張るだけで、ネットを張れるクリート型になり高齢者でも力もいらず簡単に設置できるようになりました。
16	H28.8.9	ブログを通じて、地区センターの登録団体のメンバー募集や活動内容紹介など、団体活動支援を始めました。	地区センター利用団体から仲間募集の手段としてブログへの記事掲載依頼があり、職員が依頼された団体の情報をアップしています。団体からは、団体への支援があり有難いと感謝の言葉をいただいています。
17	H28.8	東戸塚地区センター災害対応マニュアルを見直し、職員・スタッフ全員で非常時に備え役割を再確認しました。	災害対応マニュアルを事務所内へ貼りだし、非常時対応に備えています。ミーティングを利用してスタッフと共に非常時に地区センターが果たす役割について改めて共通理解を深めました。
18	H28.9	施設内に貼り出してある掲示物の場所を見直し利用者が情報を探しやすく変更しました。	地域や一般団体からのポスターを張り出す掲示板と、サークル活動紹介・メンバー募集のポスターの掲示板を別になりました。来館者からは「目的に応じて情報を探しやすくなった」と感謝の言葉をいただきました。
19	H28.9.8&9.14	川上北小学校の2年生児童56名が、町探検授業で地区センターへ見学に来ました。地域の中の施設としてセンター内を職員が紹介し、会議室などを見学していただきました。	図書コーナーや体育室を中心に見学してもらいました。地区センターの開館時間が長いことにびっくりしたり、蔵書冊数の多さに感心したりで、小学校の隣にある地区センターへ親近感を感じていただけました。
20	H28.9.9	戸塚地域療育センター・東戸塚地区センター・東戸塚地域ケアプラザ・川上保育園共同で「合同消防訓練」を実施しました。	同じ敷地内の4施設が、火災発生時の訓練として合同で訓練を行いました。避難誘導→消火訓練までを消防署の協力で行い非常時の来館者の安全な避難方法を実際に体験しました。(次回は来年2月に実施予定)

21	H28.9.6 & 9.24	区民活動センターで活躍中の学習支援団体「おっち一塾」と共催で「発達障害の理解」と「発達障害の人のボランティア活動紹介やボランティアメンバー募集」講座を実施しました。	とつか区民活動センター利用の活動団体と連携することで、活動の様子がわかり、ボランティアのメンバーとの関係を深めることができました。講座開催にあたり、話し合いを進める中で、会の抱えている問題である「活動場所」、「新たな担い手の掘り起こし」などの支援につながりました。延べ2回の開催で、71人の参加者の方に発達障がいに関する理解を深めていただくことができました。
22	H28.9.14	戸塚区主催で、東戸塚駅周辺施設が参加する協議会「東戸塚駅周辺混乱防止対策連絡協議会」へ出席しました。	東日本大震災の教訓をもとに、東戸塚駅周辺の帰宅困難者発生時の対応について、駅周辺の様々な施設が連携して取り組み、帰宅困難者の発生抑制を図るための話し合がされています。次回は来年2月開催予定。
23	H28.9.18	予約専用電話回線を1回線減らしました。	経費削減のため、電話番号を代表番号のみとしました。事前にホームページやブログで回線廃止の告知を行い、また廃止後も自動応答で半年間案内メッセージが流れるため申し込み予約など混乱なく、利用していただいています。
24	28.9.15&21	公益社団法人とつか区民活動支援協会主催で「CS・接遇研修」を実施し、地区センターからも職員スタッフ全員が参加しました。	「顧客満足度」について学んだあと、実際の来館者対応をロールプレイングしながら、研修を行いました。新しい視点からの対応ヒントもあり、有益な研修会だったと参加したスタッフの感想でした。日々の業務に生かせるようにミーティングでも話し合いを行いました。
25	H28.7～H28.9	図書リクエスト本ほか39冊購入し、新着本ご案内をしています。	リクエスト本を検討・購入し、希望された方に喜んでいただくなど図書コーナー利用促進に努めています。
26	H28.10～H28.12	戸塚区の「読書活動推進」への協力イベントで「秋のお勧め絵本」や「クリスマスのお勧め本」を選出し、図書コーナーへ特別コーナーを設けて展示しました。また、「読書推進シリーズ」として貸出ランキング上位の本等、毎月各種の良本を選別して特別コーナーに置き読書推進しています。	「読書推進シリーズ」の書籍は、毎月30～50冊を特別コーナーに置いているが、多くの本を手にとってみていただき、貸し出しされ、かなりの読書推進に繋がりました。
27	H28.11.1	和室の利用方法を見直し、より多くの団体に利用していただけるようにしました。	従来は茶道団体や着物の着付けサークル、詩吟やカラオケなど和室全室利用の団体が利用していたが、枠を拡大し、ヨガやストレッチサークル、また和室1/2利用したい団体の利用などへも利用枠を拡大した。利用団体は地区センターを利用しやすくなり、和室の稼働率もアップした。上半期の和室稼働率は38.7%だったが、10月～12月の和室稼働率は46.4%となりました。
28	H28.10.1	貸出中の図書について、希望が出たときは「予約受付」サービスで、利用者が借りやすい図書利用対応へ変更しました。	図書の予約を開始したことで、読書推進にも繋がり、読みたい本が確実に読めるようになり利用者には好評です。

29	H28.11.11	自主事業の申し込みについて、今までの電話か来館受付に加え、インターネットでも予約ができるように変更しました。	幅広い層の方々から申し込みをいただき「便利になった」「先着順だと電話が中々できなかったけれど、HP申し込みは時間に余裕がある時に申し込みができて良い」などのお声を頂いています。
30	H28.11.8 & 12.1	地域の中学校の「職業体験」授業への協力で2中学校からの生徒の職業体験を受け入れ、実際に地区センターの受付業務を体験していただきました。	上永谷中学と平戸中学の2年生計8名が地区センターで職業体験を行った。中学生からは「仕事へ取り組む姿勢の新しい発見」や「将来仕事に就くときのイメージ作り」などで有益な経験ができたという感謝の手紙もいただきました。
31	H28.12.12	図書コーナーの蔵書棚卸と蔵書のレイアウト変更を行いました。	蔵書の棚卸で、蔵書全体の管理ができました。またレイアウト変更では、貸し出し冊数の多い「小説」のジャンルを入り口近くへ移動し、多くの方に気軽に本を手にとって借りていただけるような配置にしました。図書コーナー全体を見直し、人気本が多く集まる蔵書棚も利用者が目につく場所へ移動しました。
32	H29.3.13	利用者から要望があり、グループ室への入り口にある階段へ「手すり」を取り付けた。	グループ室は若者だけでなく孫と一緒に将棋などを楽しむ高齢者も利用するなど広い年代層が利用しているため、手すりを取り付けたことで、利用しやすくなったと好評をいただいた。
33	H29.3.23	サークル活動活性化の支援として「趣味の講座1日体験会を実施」	延べ8団体が参加。当日は午前中から夜間にかけて地区センターの会議室で様々なサークル活動体験会を行った。32名の地域の方が興味のあるサークルで実際にサークル体験を行った。新規サークルメンバー加入へ繋がったサークルからは感謝の言葉を頂いた。また、「自分たちのサークルを外の人に紹介できてうれしかった」との言葉も沢山いただいた。
34	H29.3.25	料理室のまな板、包丁など頻繁に利用する調理道具を新しいものと入れ替えた。	料理室の稼働率も僅かに改善されてきている。より多くの利用者に気持ちよく料理室を利用していただけよう今後も備品の入れ替えを予定。

## 平成28年度 地区センター委員会開催状況

## ■第1回

日時	平成28年6月21日(火)午後3時
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	委員16名、職員3名
議題	1、新委員の紹介、2、平成27年度事業報告等について(利用状況・自主事業報告書・事業活動費用決算) 3、平成28年度事業計画等について(事業活動費用予算・自主事業計画書)
意見等	委員長の挨拶に続き、館長から新委員が紹介された。 平成27年度事業報告、平成28年度事業計画が副館長より説明された。 ニーズ対応費を使い、館内の電球が順次LED電球に交換されている点、新規図書購入の際に中古本を活用している点などが評価された。 今後も節約節減のため、取組みを続けてほしい、というご意見を頂いた。

## ■第2回

日時	平成29年3月15日(水)午後3時30分
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	委員16名、職員3名
議題	1、平成28年度地区センター運営の振り返り(利用者アンケート報告・事業活動費中間報告・ニーズ対応費及び修繕費中間報告、サービス向上、経費削減、苦情対応中間報告)、2、地区センター祭りの振り返り及び来年度の日程について、3、29年度の体制について
意見等	議題1について地区センターから説明を行ったが意見など特になく了承された。地区センター祭りについて 経費説明などを地区センターが行った。経費については特に意見無し。祭りの模擬店については今まで通り 各団体から協力を行う旨、支援協力の発言があった。一方で展示、ステージ発表などの参観者を増やすために、子児童の祭りへの参加を増やすなどのアイデアがいくつか出た。日程については29年10月28日(土)、29日(日)に開催 することを確認した。

(様式14)

## 平成28年度 利用者会議開催状況

### ■第1回

日時	平成28年6月21日(火)午後4時
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	委員16名、職員3名
議題	1、平成28年度東戸塚地区センターまつりの開催について(日時、会場、内容、その他など)
意見等	センターまつり実行委員や、利用者代表の皆様には日時やまつり当日までのスケジュールを説明。今年度から町内会の模擬店のない日曜日に、野菜の販売や子育て用品フリーマーケットを行う旨が説明され、了承された。 次回第2回実行委員会は9月6日(火)午後3時東戸塚中会議室にて開催されることが決定した。

### ■第2回

日時	平成28年8月5日(金)午後3時
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	利用者34名、職員3名
議題	1 平成27年度利用状況報告について 2 利用者からの施設に対する要望、意見について 3 地区センターまつりについて
意見等	・予約した会議室を利用日の7日前までに一度キャンセルし、利用料金が返金されず、あらためて利用された場合の利用料金をいただくことについては、現在の取り決めでありご理解いただきたいことと、今後も取り決めの再検討する旨を説明した。 ・工芸室の備品リストはないかとのご意見に対して、全体の備品台帳は有るが、工芸室の備品リストは作成していないことを説明した。しかし、これから作成を検討すると回答した。

### ■第3回

日時	平成28年9月6日(火)午後3時
場所	東戸塚地区センター 中会議室
出席者	利用者16名、職員3名
議題	28年度地区センターまつりおよび近隣施設のまつりの概要の説明
意見等	新たに地区センターまつり2日目にフリーマーケットと地場野菜の販売を行う旨が説明され、特に意見はなく閉会した。

目標設定・自己評価合体版

平成28年度東戸塚地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域特性、地域ニーズ				
	(1) 新旧住民による多様な地域特性、交通利便性による多様なニーズへの対応	集合住宅居住者向けのプランターで野菜づくり等の地域特性を踏まえ3事業実施7回、150人参加	「プランターでかんたん野菜作り」、「一眼レフデジカメ」など3事業を延5回実施し、延べ66人が参加しました。実施後はデジカメサークルが立ち上がり、地域住民同士の交流が深まりました。	29年度は「苔玉アート」や「フラワーハンギング講座」などを新しく企画し、新旧住民のニーズに応じていきます。	B
	(2) 高齢者に加え、中学生以下の割合も高いため、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	小・中学生向けのクリスマス会や世代間交流事業等13事業実施14回、430人参加	「仲間と楽しむヘルシークッキング」等の交流事業、小中学生向けの放課後の居場所事業など14事業延べ15回実施し、385人が参加しました。	29年度も引き続き世代間事業や子育て支援、放課後の居場所作り事業を実施し、地域の交流を図ります。また、新たに「仏像彫刻体験講座」等も行う予定です。	B
	(3) スポーツ講習や囲碁・将棋講座の開催、備品等の更新などのニーズに対応	囲碁入門等7事業実施、述61回、8,000人参加	「健康体操教室」をはじめ、囲碁入門等7事業、述72回実施し、8,210人が参加しました。基石や碁盤などを購入し利用者に好評の声を頂きました。	「健康体操」など利用者サービスにつながる事業は継続実施していきます。29年度は新たに「シニア向け無料パソコン相談」や「ケア体操」などを実施する予定です。	B
2 公の施設としての管理					
(1) 特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルールの徹底に留意。研修やOJTで徹底	部屋利用回数の平等性については、受付のPCで常時管理しています。優先団体の利用回数についても月2回までの回数制限を徹底します。	引き続き公平、平等の取り扱いを徹底します。優先団体の利用回数についても月2回までの回数制限を全ての団体に実施します。	B	

	(2) 常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常（開館前）の見回り等で快適な環境維持に留意（不具合は日誌に記録）	開館前と閉館前に、全室の見回りと目視確認を実施しました。また、不具合箇所は早急に対処しました。	開館前に加え閉館前の全室見回りと目視確認を実施します。また、修繕は早めに行い安全・快適な環境の維持を行います。	B
	(3) 事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、収支相償、積極的情報公開	常時、公益性・健全性に留意するとともに協会ホームページで経理関係書類等を公開しています。	引き続き、公益性・健全性・透明性を確保していきます。	B
	(4) 個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報保管場所の徹底、施錠等に留意。研修やOJTで徹底	個人情報記載の資料は、鍵付きロッカーで保管、必要に応じ研修やOJTを行い意識の徹底を図っています。	個人情報の重要性を徹底し、個人情報保護に務めます。	B
	(5) 地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意見・要望への対応	アンケートを7/20～8/20に実施し、結果について揭示及び地区センター委員会、利用者会議にて報告しました。要望のあったバドミントン支柱や体育室用掃除機等も購入しました。	来年度もアンケート調査を予定。来年度はアンケート調査項目を変え、新たな視点からニーズや社会的要請の把握を行い利用者満足度の向上を図る予定です。	B
	(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管及び訓練への協力	応急備蓄物資や防災備品は更新済です。2/16東戸塚駅周辺混乱防止訓練に参加しました。	応急備蓄物資の保管に協力する他、地域で開催される防災訓練へも積極的に参加し地域防災に役立てていきます。	B
	(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9本市重要施策に対する取組」に記載	「9本市重要施策に対する取組」に記載	情報公開、人権尊重、環境の配慮など横浜市の施策に引き続き協力	B
	<b>3 利用者ニーズの把握と運営への反映</b>				
	(1) ご意見箱の常設及び満足度調査・アンケートの実施	年1回満足度調査実施し結果を揭示、新規事業実施時にアンケート調査実施、ご意見箱の常設	7/20～8/20にアンケートを実施し、結果について揭示及び委員会等で報告済です。また、ご意見箱を常設	来年度もアンケート調査を実施予定。来年度はアンケート調査項目を変え、新たな視点から利用者満足度の調査を行います。また、ご意見箱の常設や、来館者	B

			し、回答を随時掲示しています。	との対話を通じて意見を聞き取ります。	
(2) 挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	開館時のお出迎え及び元気さわやかなあいさつでコミュニケーションを図るとともに日常会話から得た意見も運営改善に反映	開館時には職員が率先して受け付けで朝の挨拶や声掛けを実施しました。常時挨拶やロビーでのコミュニケーションも図っています。	来館者と気軽に会話を行うことでコミュニケーションや意思の疎通を図り運営改善に反映させていきます。	B	
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び自治会・町内会行事等への参加	運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を1回、計5回開催、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席	運営委員会は6月と3月に、まつり実行委員会は6月と9月に、利用者会議は8月に実施しました。東戸塚地区連合の定例会へは毎月参加し、各町内会の祭りや運動会へも出席し、地域との交流を図りました。	29年度も運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を1回、計5回開催予定、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席、地域との交流を図ります。	B	
(4) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長	年度当初から実施	年度当初から実施しています。	利用者の利便性向上を引き続き図ります。	B	
(5) 手続き迅速化のための受付システムの導入	年度当初から実施	年度当初から実施し、迅速な窓口対応を行いました。	利用者の利便性向上を引き続き図ります。	B	
(6) 2か月先の予約状況を当日に情報提供	年度当初から実施	年度当初から実施し2か月先の予約状況を確認できます	利用者の利便性向上を引き続き図ります。	B	
(7) 新規利用者が確実に優先利用できるように体育室の個人利用方法を改善	新規利用者の優先利用確保と公平・公正な利用を推進するうえから継続利用者は抽選により利用 年度当初から実施	年度当初から実施し、個人利用者にはルールが浸透し、現在は問題なく運用しています。	引き続き、体育館の新規個人利用者が優先利用できるよう、ルールの浸透をスタッフと利用者で協力して実施していきます。	B	
<b>4 利用者サービス向上の取組</b>					
(1) 自主事業の申込みを内容に応じインターネットでも可	29年度の戸塚地区センタ	既に11月の講座から部分	インターネット申し込み事業を全ての	A	

能	一の試行を受けて実施検討	的にインターネットでの受付を開始しました。インターネット申込の実施で参加申込者が増加しました。	事業に適用し、事業への参加申し込み人数が増えるように努力する	
(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備	28年度中に実施予定	10月1日より図書貸出予約を開始し、大変好評を得ています。	図書の予約貸し出しについて浸透するように、更にPR・広報に務めます。	A
(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備	6月から実施	ルーターを貸し出しする形で6月から実施しました。	ルーターの貸し出しについてPRし、サービス向上へつなげます。	B
(4) SNS を活用した話題提供	SNS に対する共通理解を図り、28年度中に実施	7月からブログをホームページ上に開設し、随時、更新しています。	昨年度以上にブログの更新回数を増やしセンターの新鮮な情報が地域へ届けられるよう努力します。	B
(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施	窓口で情報を提供するほか、希望する団体からチラシを預かり閲覧ファイルやブログ、HP、センター便りでお客様に公表しています。	引き続き、窓口での提供とともに、サークルのPR情報をブログで更新したり、HP、センター便りで紹介したりするなどして利用者や地域へのサービス向上を図ります。	A
(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	28年度に記載内容、実施方法等検討、29年度実施	一斉メールについては28年度未実施でした。	29年度以降で希望者へ一斉メール配信を行う予定です。	C
(7) 料理室の利用料金の10%割引	6月利用分から実施	上半期平均稼働率23.2%が下半期平均31.8%と大幅にアップしました。	29年度以降も引き続き割引を実施し稼働率の向上に努めます。	A
(8) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表記内容、設置場所等の検討、29年度から実施	28年度は未実施です。	29年度以降実施していきます。	C
(9) シャワートイレ化及び洗面所の自動水栓化	シャワートイレ8台、自動水栓11台、30年度以降設置予定	28年度は、トイレにコンセントロがなく対応できませんでした。	29年度にコンセントロを確保しながら実施する予定です。	C
(10) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	年度当初から実施	4月1日から高速カラー印刷機を導入済み。利用者も増加し、好評を頂いています。	引き続き印刷機の使い易さ等を利用者へ伝え、利用を拡大していきます。	B

	(11) 緊急時対応自動販売機への変更	年度当初から実施	年度当初から設置しました。	対応済。	B
	(12) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	事業内容・講師等を調整 29年度から実施予定	1月・2月に離乳食講座を実施。希望者には保育を付けて募集し好評を得ました。	29年度も離乳食講座も含め若い世代向けの講座には保育を付けて実施し、参加促進を図ります。	B
	(13) 協会管施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施	3月5日、戸塚公会堂にて、14サークル92人の参加によるイベントを実施し、観覧者は485人でした。参加者・観覧者ともに大変好評を頂きました。	29年度も、地域のニーズや課題を探りながら公益事業の実施予定	B
	<b>5 管理運営に必要な組織、人員体制</b>				
業務運営	(1) 館長(常勤)1名、副館長(常勤)2名を配置	年度当初から配置	年度当初から計画通り配置しました。	引き続き、館長1名、副館長2名の配置で管理運営を行います。	B
	(2) スタッフ(非常勤)は15名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日1名配置	年度当初から配置	年度当初から計画通り配置しました。	今後もスタッフ15名のローテーション勤務と作業スタッフ毎日1名を配置し維持管理に努めます。	B
	(3) 原則として常勤者1名とスタッフ2名の最低3名が常時勤務、繁忙時(午後)は最低4名体制	年度当初から実施	年度当初から計画通り配置しました。	引き続き職員、スタッフ含め最低3名が常勤しますが、繁忙時(午後)は1名増員し利用者サービスの向上に努めます。	B
	(4) 館長・副館長は開館30分前、閉館15分後までの勤務、スタッフは開館15分前からの勤務	年度当初から実施	安全・安心対策等開館準備及び閉館業務を円滑に実施しました。	引き続き開館前や閉館後に時間の余裕をもって勤務することで、施設や利用者の安全・安心対策を十分に行います。	B
	(5) 日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施	柔軟な勤務体制で運営を行いました。	引き続き、変形労働時間制を導入することで日・祝の開館延長に関わる時間外労働時間を解消していきます。	B
	<b>6 緊急時の体制と対応計画</b>				
(1) 合築3施設共同消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し	整備済、マニュアルについて見直し実施済	整備済、マニュアルについて見直し実施済	整備した防災計画、危機管理マニュアルなどを今後更に見直しを行う	B
(2) 隣接施設との年2回の合同防災訓練及び救命講習	9月・3月実施予定	9月・3月実施済	9月・3月実施済	29年度以降も継続して隣接施設との訓練を実施し防災、救命の緊急時に備える	B

(3) 応急備蓄物資や防災備品の保管	年度当初から保管	応急備蓄物資や防災備品は更新済みです。	必要に応じて購入も進める予定です。	B
(4) 日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施	年度当初から日常的に実施しています。	館内巡視をこまめに行い防犯・防災に努める。また修繕の早期発見につなげます。	B
(5) 防犯カメラの設置	年度当初から設置	防犯カメラは年度当初から5ヶ所設置済みです。	今後とも、防犯カメラで監視することで不審者や急病人の情報をいち早く察知し適切に対応するなど安全な施設管理を行います。	B
(6) 非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入	年度当初から導入済みです。	引き続き非常通報装置のメンテナンスも警備会社と連携して行います。	B
<b>7 設置理念を実現する運営内容</b>				
(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	授乳コーナー設置(5月から実施)、バリアフリー化、蔵書の充実、囲碁・将棋の更新、書見台・グループ室環境整備	プレーールームに授乳コーナーを設置しました。また、ニーズ対応費で新刊書の充実を図りました。	29年度はグループ室の環境整備を行い気持ちよく学習やゲームを楽しんでいただくようにします。また、今後の課題としてバリアフリー化を検討していきます。	B
(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開	子育て支援事業(ころりん広場等) 学習支援事業(担い手養成講座) 実施	NPO や地域の活動団体と連携して子育て支援事業、学習支援事業など37事業を実施しました。	29年度も引き続き地域の施設や活動団体、NPOと連携・協力して多彩な事業を計画していきます。	B
(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけづくり	サークル活動情報提供や低価格・高性能印刷機導入等	サークル活動情報提供は窓口やインターネット、紙媒体などを通して、また、低価格・高性能印刷機導入等で活動の推進を図ることができた	ブログやHPなどを利用したサークル活動紹介を今後も積極的に行います。また団体の活動支援として低価格の印刷代金で活動の支援を今後とも実施します。	B
(4) 地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援事業や青少年健全育成に関する事業の開催、センター備品の貸出、区民活動センターと連携し	青少年指導員・スポーツ推進委員と連携し、4事業を実施しました。190人の参加があり青少年の居場所づくり	29年度以降も地域にある他の施設と連携を取りながら地域住民が抱える課題解決のための支援や居場所づくりを更に進めていきます。	B

		た情報提供、青少年の居場所づくり等実施	にも寄与することができました。区民活動センターとは、おたよりの相互配架などで情報量の増加、情報の共有を図りました。		
(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり		地域団体との共催による小・中学生向け事業等 10 事業を実施 86回 2,000人参加	11事業で延べ77回実施し、1,500人が参加しました。年末に行ったしめ縄飾り作りは、親子・孫と世代を超えてご参加いただき、大変好評でした。	今後は地域の団体と共催し、ネットワークづくりも推進されるような事業を計画していきます。	B
<b>8 利用促進策</b>					
<b>(1) 社会的要請や時宜に適った事業の展開</b>					
① 育児不安解消や保護者同士の交流を促進するための区や保育園、支援団体と連携した子育て支援事業の実施		保育相談等 8 事業を実施 96回 2,700人参加	保育相談等事業を実施、延べ75回、2,700人が参加しました。	来年度以降も区、保育園、支援団体と連携して子育て支援の充実を更に進めていきます。	B
② 青少年の場所づくりなど困難を抱える青少年の支援や様々な支援の担い手の養成講座の実施		学習支援の担い手養成講座等 9 事業を実施 12回、430人参加	学習支援の担い手養成講座等 9 事業、24回実施し、455人が参加しました。	引き続き学習支援の担い手養成講座の推進や青少年の居場所づくり支援のための事業を実施していきます。	B
③ サークルの立上げが期待できる事業の積極的展開やサークル活動の活性化のための発表・展示の場の提供		フェイスブック入門等 12 事業を実施 107回、8,600人参加	フェイスブック入門等 8 事業、延37回実施し、663人が参加しました。また、図書コーナーのショーケースを整理して展示の場として利用できるようにしました。	29年度からは、自主事業の展開に加えてサークル活動の発表・展示の場の回数を増やす予定です。	B
<b>(2) 利用しやすい環境の整備</b>					
① 保育付き事業や夜間・日・祝日の事業の充実		事業内容・講師等を調整 29年度実施予定	1月と2月に離乳食講座を実施しました。希望者には保育を付けて募集し好評を得ました。	29年度も離乳食講座も含め若い世代向けの講座には保育を付けて参加を促進します。	B

②サークル体験会の開催	10月に1回実施予定	4月、7月、3月に3回実施しました。計56名の参加があり、サークルの新規加入者も増加しました。	サークルは新規加入者の増加や活動の紹介など有意義な会になったので、引き続き実施していきます。	A
③稼働率の低い部屋の利用料金の一部割引	6月から料理室料金を10%割引、稼働率2%アップ 5年間で7%アップ	上半期平均稼働率23.2%が下半期平均31.8%と大幅な稼働率アップにつながりました。	29年度以降も引き続き割引を実施し稼働率の向上に努めます。	B
(3) 魅力アップと部屋の有効活用				
①図書コーナーの蔵書や各部屋の備品の充実	蔵書年間250冊増加予定・カセットデッキ等更新予定	新着本・中古本を120冊、別途雑誌を46冊購入しました。会議室用CDラジカセも購入し利用者サービスの一助となりました。	今後は図書の充実にも努めながら、毎月の読書推進シリーズとして貸出ランキング上位本などを集め読書推進の工夫を行っていきます。	B
②各部屋内のインターネット環境の整備	6月実施	建築物の構造上使用できる中小会議室に、ルーターの貸出方式で6月から実施しました。	ルーターの貸出についてPRし、サービス向上へつなげます。また、他の部屋も使用可能になるよう研究していきます。	B
③料理室の料理以外の使用や空き部屋の学習室等への転用など柔軟な利用	年間4回程度転用予定・利用者数80名程度	利用希望がほとんどありませんでしたが、年3回実施転用し15人が利用しました。	次年度も利用していただくよう積極的に案内を行っていきます。	B
(4) 地域の教育機関や各種団体等との連携強化				
①保育園、学校、地域活動ホーム、団体等と連携した放課後の充実、作業成果の販売、担い手の養成等の実施	保育士さんと遊ぼう等6事業を実施 15回、590人参加	保育園、とつとの芽、小中学校等と連携した事業を6事業延べ12回実施し、150人が参加しました。	当施設の周辺にある保育園、NPO、小中学校などとの連携回数を増やし、放課後の充実、担い手の養成等の事業を実施します。	B
②地区連合町内会や合築・隣接施設との共催によるまつりの実施	10月実施予定、サークル発表・展示、模擬店等、新規に野菜販売、フリーマーケット 8,000人参加見込	10月22、23日にまつりを開催しました。サークル発表・展示、模擬店の他、新規に野菜販売、フリーマーケット	29年度からは、子供を含め更に大勢の地域の方が参加できるようにまつりの内容を見直して実施します。	B

			トを実施し、8,200人が参加しました。		
③とつか区民活動センターとの連携による情報やスキルの共有	地区センターだよりの配架、区民活動センター発行のサークル等紹介子「ゆめたねガイド」への情報掲載		区民活動センターへ地区センター便り、自主事業のお知らせ等配架を依頼した結果事業参加者の増につながりました。	ゆめたねガイドの情報収集は29年度が該当年度のため、区民活動センターとの連携を更に進めていきます。	B
(5)PR・広報の充実					
①とつか区民活動センターや合築・近隣施設との共同による自治会未加入マンションへのチラシ等配付	ニューシティ東戸塚6管理組合に年間12回(1,800枚)配布し回覧		年間12回、ニューシティ東戸塚6管理組合に東戸塚ケアプラザや区民活動センターと協力して予定通り配布しました。	29年度も3施設連携してチラシの配布を行います。更に東戸塚駅東口に地区センターの利用案内ができる場所を確保するなど更に広報・PRを推進していきます。	B
②自主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信	29年度実施予定		一斉メールについては28年度は実施しませんでした。	29年度以降で希望者へ一斉メール配信を行う予定です。	C
③SNSを活用した情報提供	28年度中に実施		7月からブログをホームページ上に開設し、随時更新しています。	昨年度以上にブログの更新回数を増やしセンターの新鮮な情報が地域へ届けられるよう努めます。	B
④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施		3月5日、戸塚公会堂にて、14サークル92人の参加によるイベントを実施し、観覧者は485人でした。参加者・観覧者ともに大変好評を頂きました。	29年度も、地域のニーズや課題を探りながら公益事業の実施予定	B
<b>9 本市重要施策に対する取組</b>					
<b>(1)情報公開</b>					
①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応		今年度の公開請求はありませんでした。	29年度以降も請求があった場合は適切に対応していきます。	B
②HPでの事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切にHPに掲載		HPで適宜情報提供しています。また施設内では自由に	今後もHPや紙媒体などで積極的に情報提供に努めます。	B

			閲覧していただけるよう印刷物としてフォルダを常設しています。		
③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	東戸塚地区町内会等に回覧、行政サービスコーナー等3か所に配架(各月1回)		毎月東戸塚地区町内会等に回覧依頼、行政サービスコーナー等3か所に配架しています。	今後はセンター便りの回覧先について近隣の他の連合町内会へも協力を依頼し配布先を増やしていきます。	B
(2) 人権尊重					
①地区センター・公会堂での人権研修の実施	6月に全員参加(18人)により実施		6月のミーティング時に職員・スタッフ全員を対象に資料とDVDで研修を行いました。	毎年必ず人権研修を全員参加で実施します。	B
②市区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加	11月・2月実施予定、4人参加予定		2月の区主催の人権研修へ新人職員4名が参加。	新人職員を中心にして、希望の職員も参加ができるようします。	B
③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記	表記内容・設置場所等検討 29年度設置予定		今年度は実施しませんでした。	平成29年度以降実施していきます。	C
④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化	段差解消箇所の検討、29年度実施予定		障害のある利用者からグループ室の階段に手すり取り付けの要望が出たため設置しました。	これからも施設内のバリアフリー化に努めます	B
(3) 市内中小企業優先発注					
①市内中小企業特に地元企業への優先発注	年度当初から実施		原則として修繕や消耗品については地元企業に優先発注しています。また、自主事業の材料も地元の店で購入を基本としています。	今後とも、適正な競争・手続きのもと地元の中企業への優先発注を心がけます。	B
②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保	適宜、入札・見積り合わせ・業者選定委員会の開催		適宜、入札や見積り合わせで透明かつ適正な履行の確保に務めました。	今後とも適宜、入札・見積り合わせ・業者選定委員会を開催し、適正な契約の確保に努めていきます。	B
(4) 環境への配慮					

①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用	燃やすごみ、古紙、産業廃棄物に分別、ルート回収は年度当初から実施	燃やすごみ、古紙、産業廃棄物に分別しています。ルート回収も年度当初から活用しています。	引き続きルート回収を活用するとともに、分別回収を徹底します。また、裏紙の再利用等を行い、紙ごみの減量化にも努めます。	B
②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進	光熱水費5%減 消耗品費5%減	光熱水費は8,946,586円で昨年度よりも7%減、一方、消耗品費は848,950円で10%増となりました。	目標を達成できるよう電気水道などの節約を一層進めます。また、消耗品についても購入先・購入方法等を検討し節減に努めます。	B
(5)子育て支援、子ども・若者の育成				
①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開	ころりん広場等3事業を実施 75回、1,900人参加	ころりん広場、とつとの芽などと連携しながら子育て支援事業として8事業、延べ46回実施し1,640人が参加しました。	地域の子育て連絡会へ参加するなどして連携を取りながら引き続き子育て支援を積極的に行います。	B
②放課後キッズクラブ（はまっ子ふれあいスクール）と連携した放課後の居場所の充実	初めての囲碁入門等3事業を実施、5回、130人参加	はまっ子ふれあいスクールと連携して囲碁教室など3事業、延べ4回実施し、80人が参加しました。	次年度以降も放課後の居場所の充実のために放課後キッズクラブ（はまっ子ふれあいスクール）と連携をして事業を実施していきます。	B
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施	夏休みデイキャンプ等6事業を実施 7回、300人参加	夏休みデイキャンプ等8事業を延べ9回実施し、340人が参加しました。	地域の団体と連携して、デイキャンプ等健全育成事業を行う予定です。	B
④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施	学習支援の担い手養成講座等11事業を実施 13回、350人参加	学習支援の担い手養成講座等2事業を2回実施し55人参加しました。	困難を抱えた子どもへの学習支援を行っているボランティア団体等との連携で学習支援や担い手養成講座を開催します。	B
10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案				
(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信頼できる情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施 49サークル等の情報提供	窓口の他、サークル情報を施設内、ホームページ、ブログなどで配信したため、地域か	ホームページやブログを通じて今後もサークル情報を伝えていきます。また、施設内でも窓口での提供の他、各サーク	B

			らのサークルへの問い合わせが増加しました。	ルのポスターやチラシを掲示します。	
(2) 利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入	年度当初からの導入 利用料金10%増	年度当初から導入しました。 利用料金収入は370,259円で昨年比18%増となりました。		引き続き、高性能カラー印刷機を配備し廉価な印刷、印刷物のカラー化などを通じて地域活動の活性化に寄与していきます。	B
(3) 各部屋でインターネットが使える環境の整備併せてホームページ作成講座の実施	6月に整備 シニアのパソコン教室 6・7・12月開催予定	6月にインターネット環境を整備しました。また、シニアのパソコン教室を4講座、延べ16回実施しました。		インターネットが使える環境整備に伴いシニア向けのパソコン相談会を毎月2回実施します。	A
(4) 自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化するためのサークル体験会の開催	10月に1回実施予定	4月、7月、3月に計3回実施しました。計56名の参加があり、新規メンバー加入へと繋がりました。		サークル体験会を開催することで新規加入者の増加や活動の紹介など効果がありましたので引き続き継続していきます。	A
(5) 展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じ適宜 5回/年間程度	活動ホームひかりのロビーでの工作物等販売時や川上北小学校、療育センターへの多量の椅子貸出し、またセンターまつりでの各町内会への机や椅子の貸出しを実施しました。		引き続き要請に応じて適宜貸し出しを実施していきます。	B
<b>1.1 自主事業計画</b>					
<b>(1) 地域の特性や時宜に適った事業の展開</b>					
① 都市と自然が混在し鉄道も走る地域特性を生かした生涯学習支援の実施	東戸塚を撮る等3事業を実施 7回、190人参加	今年度は「デジカメ講座」等3事業延べ7回実施し、86人参加しました。計画にある「東戸塚を撮る講座」にまでは発展しませんでした。		29年度以降都市と自然が混在している東戸塚の地域性を考えた自主事業を実施していきます。	B
② 集合住宅建設が進み若年層の割合が比較的高い中、集	プランターで野菜づくり等	プランターで野菜作り等5		来年度も都市と自然を融合させた事業	B

	合住宅居住者や若者向け事業、世代間交流事業の実施	3事業を実施 3回、56人参加	事業延べ5回を実施し32人が参加しました。	などを中心に実施していきます。	
	③平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	金メダリストに学ぶレベルアップバドミントンを5月から開催予定	止むを得ない事情によりレベルアップバドミントンの開催を見合わせました。開催内容等を調整しアフリカについて学び国際理解を深める事業に変更しました。	29年度以降も継続して東京オリンピック、パラリンピック関連の事業を開催していきます。	B
	(2) 講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業の実施	フェイスブック入門等12事業を実施 107回、8,600参加	フェイスブック入門等9事業を49回実施し、649人が参加しました。	今後も魅力があり、参加申込みが多く見込める自主事業を開催し、サークル設立につなげます。	C
	(3) 子育て支援の充実				
	①育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施	保育相談等3事業を実施 75回、1,900人参加	子育て支援事業として8事業、延べ46回開催し1,640人参加が参加しました。	29年度からは、育児不安の解消や保護者同志の交流の場の提供ができるよう保育園や子育て支援団体との連携し、実施回数を増やしていきます。	B
	②保育付き事業や親子で参加できる事業の充実	事業内容・講師等を調整 29年度実施予定	1月・2月に保育付きの離乳食講座を実施し、大変好評を得ました。	29年度も離乳食講座も含め若い世代向けの講座は保育付きで実施し、参加を促進していきます。	B
	(4) 今日的課題の解決に向けた取組				
	①地域の学校、支援団体、企業等と連携した放課後の居場所づくりや貧困等困難を抱える青少年への支援	学習支援の担い手養成講座等6事業を実施 8回、210人参加	学習支援の担い手養成講座等9事業24回実施し、455人が参加しました。	引き続き学習支援の担い手養成講座の推進や青少年の居場所づくり支援のための事業を計画していきます。	B
	②地域との連携による青少年を支援する担い手の養成	工作教室等3事業を実施 4回、220人参加	工作教室等3事業延べ4回実施し、117人が参加しました。	地域の青少年指導員との連携でちびっこ工作など、地域の青少年支援の事業を今後も継続して実施していきます。	B
	③書見台やロビー等の照明灯整備や定期的巡視による中・高校生が快適に勉強できる場の提供	1日平均利用者15人程度 年間約5,000人	図書コーナーの蛍光灯LED化の工事を実施し、快適に勉強できるようにしました。 20席ある書見台は、ほぼ満	グループ室を学習室として利用する頻度も増えています。今後も書見台が満席の日はグループ室の利用を進めるなど快適に勉強できる場の提供を行ってい	A

			席の日が多く、1日の延べ平均利用者は20人をはるかに超えています。	きます。	
(5) 自然豊かで安全に過ごすための取組					
①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	ごみ分別相談会を実施 1回、300人参加		ごみ分別相談会を1回実施し、300人が参加しました。	ごみの分別相談会を地区センターまつりの中で実施します。	B
②自然災害への備えや悪徳商法等から身を守るための講座の開催	親子で学ぶ事故予防講座等 3事業を実施 21回、640人参加		親子で学ぶ事故予防講座等2事業を実施し21人が参加しました。	29年度は小中学生の保護者向けにも事故予防講座を実施する予定です。	C
(6) 協会全体での取組					
①当協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的に28年度は「ダンス@戸塚」を開催	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施		3月5日、戸塚公会堂にて、14サークル92人の参加によるイベントを実施し、観覧者は485人でした。参加者・観覧者ともに大変好評を頂きました。	29年度も、地域のニーズや課題を探りながら公益事業の実施予定	B
<b>12 施設の維持管理計画</b>					
(1) 建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施					
①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施		設備点検契約どおりに全ての保守点検を実施しました。施設管理計画・実績表にて定期的に管理しています。	引き続き仕様書に即した保守点検を実施します。	B
②補修	6月に補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応 日常的な見回り		修繕計画表を作成し、計画に則り修繕を実施しました。また、日常的な見回りにより早期に対応しています。	年間計画を立てるときには優先順位を決めて、修繕を実施します。また日常的な見回りにより早期対応に務めます。	B
③清掃	仕様書に即した清掃の実施		清掃契約どおりに清掃を実施しています。併せて、報告	引き続き清掃業者へ定期清掃を依頼します。報告書で確認しながら年間清掃実	B

			書の確認を行っています。	施について管理していきます。	
	<b>1 3 個人情報保護等の体制と研修計画</b>				
	(1) 個人情報保護の体制				
	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	4月実施 職員・スタッフ全員参加(欠席者には別途実施)	4月と9月に個人情報保護研修を職員・スタッフ全員へ実施しました。	個人情報の取り扱いについて一人一人の職員が法令遵守するよう研修を実施していきます。	B
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施	12月に個人情報管理状況を確認しました。また、不要な情報は溶解処分するなど適切な管理に務めました。	毎年1回、個人情報の管理状況を確認します、不要な情報は廃棄処分します。	B
	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施	新人スタッフへは採用時に個人情報研修を実施し、誓約書を市長に提出しました。	引き続き採用時毎に個人情報保護研修を実施し、報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出します。	B
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	毎年4月に定期点検実施 年1回	4月実施しました。	個人情報の自己点検について毎年実施し事務局へ提出します。	B
職員育成	(2) 研修計画				
	①実務習得・接客等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等	新規採用者は採用時に館長が接客研修を実施しました。また、協会全体研修として顧客満足度研修を9月に実施しました。	職員・スタッフ全員参加の接客研修を毎年1回実施します。	B
	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火 防災管理者研修等	2/16に東戸塚駅周辺混乱防止訓練に参加するとともに7/11に普通救命講習を実施し新人スタッフ4名が参加しました。また、年2回の合築3施設共同防災訓練に参加しました。	地域の防災訓練、施設での防災訓練や救命訓練を実際の場面を想定して今後も実施します。	B
	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関するOJTや外部の複数回の研修	6月のミーティング時に全員で人権研修を実施しまし	個人情報保護研修、人権研修など区主催の研修に職員、スタッフが参加しやすい	B

			た。また2月には希望者が区主催の人権研修へ参加しました。	環境を整備していきます。	
財務	1 4 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）				
	(1) 3 施設合築施設の保守点検等の委託を行っている戸塚地域療育センターに効率的な執行を依頼	情報共有・課題解決・効率的執行のため隔月で打合せ会開催	情報共有・課題解決・効率的執行のため隔月で打合せ会を実施しています。	引き続き打ち合わせ会を実施しながら保守点検、修繕内容などについて必要に応じて連携していきます。	B
	(2) 大規模修繕にいたる前の修繕箇所の早期発見・早期対応による長寿命化と経費節減	外壁状態、水漏れ、雨漏り等を日常的に目視で観察	外壁状態、水漏れ、雨漏り等を日常的に目視で観察しています。	定期的な業者点検での指摘事項の他に目視点検も日常的に行い早期発見・早期対応に努めます。	B
	(3) 簡易な修繕・清掃・剪定等は職員・スタッフが休館日等に自前で実施	1 2月の休館日に料理室内・食器及び基石・基盤等を洗浄清掃	1 2月の休館日及び開館中に料理室換気扇等の掃除、食器及び基石・基盤等の洗浄など大清掃を実施しました。	今後も日常清掃の他に、スタッフ全員で料理室の食器洗浄を実施するとともに、1 2月の休館日には年末大掃除及び基石・基盤の洗浄等を実施する予定です。	B
	(4) 緊急修繕以外はインターネットの活用や適正な見積もり合わせによる安価で的確な発注の実施	適宜実施	特に専門性を必要とする場合以外は、安価で適正に対応してくれる業者を中心に修繕発注を行っています。	発注先として、地元中小企業を優先的に考えながら、見積もり合わせも行い、安価で適正な業者へ発注を行います。	B
	1 5 収入計画の考え方				
	(1) 公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合った収入を確保	利用料金収入・事業収入・収益事業収入の予算額確保	利用料金収入は、予算比91.5%、事業収入は104.8%となりました。	引き続き収入確保に務めます。	B
	(2) 収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰入	50%以上を繰入予定	50%を繰入れました。	50%以上を繰入れます。	B
	(3) 自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法人の利点を生かした寄付金の募集	寄附金・助成金・企業協賛・CSR等5万円の見込	当施設における企業協賛・寄付金の実績はありませんでした。	引き続き企業協賛や寄付金の獲得に向けて働き掛けを行っていきます。	C
	(4) 協会全体で公益事業を実施するための特定費用準備資金を積み立て事業資金を確保	28年度は140万円を積み立て予定	140万円を積み立てました。	事業後の残余については公益目的事業拡大のために計画的に支出します。	B
1 6 増収目標と増収策					

①利用料金収入の増収	毎年度3%の増収 445万円	今年度は407万6千円の 収入でした。	来年度は445万円の収入目標へ近づ くよう稼働率向上などに力を入れてい きます。	B
ア登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実 施の働きかけによる稼働率の向上	地域団体、区民活動センタ ー、行政サービスコーナー 等へ宣伝（随時）	連合町内会、施設間連携打ち 合わせなど機会をとらえて 実施しました。	地域の町内会への地区センター利用に ついての呼びかけなどを行い、引き続き 継続して実施します。	B
イ料理室の料金を10%割り引いて料理以外の使用の 推進	稼働率23%→30% 17%の増収見込み(5年 間)28年度は稼働率2% アップ	上半期平均稼働率23.2% が下半期平均31.8%とア ップし稼働率アップにつな がりました。年間平均は2 7.4%で4%アップとなり ました。	今後も料理室利用団体への働きかけを 行うと共に自主事業などでサークル化 を図り利用へつなげていきます。	A
ウ自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開 による各部屋の稼働率の向上	フェイスブック入門等12 事業を実施 94回、8,460人参加	フェイスブック入門等12事 業107回実施し、8,60 0人が参加しました。	今後とも、参加申込が多く、また、サー クルの立ち上げが期待できる事業など を積極的に展開し稼働率の向上を図り ます。	B
エ各部屋でインターネットの接続が可能となるように 環境を整備	6月整備 自主事業で使用	6月に整備しました。当館の 自主事業での利用の他、サー クル活動の中で有効活用し て頂いています。	インターネットが接続可能な環境であ ることをPRし、更なる利用の拡大につ なげていきます。	B
オ市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青 少年支援の積極的な展開	学習支援の担い手養成団体 などから講師派遣及び共催 として事業実施 2回、8 0人参加	補助金交付団体と共催で青 少年支援事業を延べ2回実 施し、55人が参加しまし た。	今後も市の補助金交付団体と連携し、地 域の子育て支援や青少年支援事業を行 っていきます。	B
カ部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など 柔軟な対応	中会議室、和室、体育室は 分割利用可能 利用形態に応じて適宜対応	部屋の分割使用や当日申込 みの1時間単位利用は当初 から実施しています。	今後、会議室の当日1～2時間利用の申 し込み方法について更に利用しやすい ような方法を検討します。	B
②自主事業収入の増収	年2%の増収 185万円	194万円強の収入で目標 は達成できました。	魅力的な自主事業を増やし、地域からの 参加申し込み増で収入増加につなげま す。	A

	ア参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開	新規事業20%増	実績として28%が新規事業でした。離乳食講座、ハーブ講座、スマホ活用術など好評をいただいた。	来年度以降も事業の見直しを行い、新規事業を毎年取り入れていく	A
	③雑収入の増収	年2%の増収 154万円	年間雑収入は144万円と目標を達成できませんでした。	引き続き増収に向けて努力していきます。	C
	ア寄附金・補助金・企業協賛の確保	寄付金募集の周知等 5万円見込	今年度は寄付金・企業協賛等はありませんでした。	センターまつりの機会を利用して寄附金募集を行うなど寄附金等の確保に努めます。	C
	イ館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収	広告掲載の可能性を検証	今年度は実施できませんでした。	引き続き広告掲載の可能性について検討していきます。	C
	ウ最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収	印刷料金収入47万円	印刷料金収入37万円です予算額に達することはできませんでしたが、昨年度より約2割増加することができました。	印刷単価を安価にしたため、想定どおりには収入増加に繋がらなかった。29年度からは料金を見直します。	B
	<b>1.7 支出計画</b>				
	(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	4%節減(新電力未導入時に比較して)	28年度電気代金は前年度と比較して1%の増となりました。	次年度以降一層節電等に努め、支出を抑えていきます。	C
	(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイル定期清掃、空調調整等	今年度は図書コーナーのLED化を行いました。ファンコイル定期清掃、空調調整等を実施しています。	日常的に来館者が常に滞在しているコーナーや会議室はLED化が進んでいます。今後も合築の他の施設と連携を取りながら節減に努めます。	B
	(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減	柔軟なシフトを組むことで縮減につながっています。	引き続き変形労働時間制を行い賃金の抑制に努めます。	B
	(3) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い	適宜、賃金を見直すとともに適正に労働外賃金を支払いました。	今後とも法を遵守して人件費を支払います。	B

<p>(4) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減</p>	<p>見積合わせによる発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見</p>	<p>原則、発注は相見積又は入札を行うというルールに沿って実施しました。また、消耗品等はインターネットで安価な物を購入しました。さらに外壁状態、水漏れ、雨漏り等は日常的に巡回により早期発見・対応に務めました。</p>	<p>今後とも経費の節減に努めていきます。</p>	<p>B</p>
<p>(5) 契約に際しての競争性の確保</p>	<p>適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催</p>	<p>適宜、見積もり合わせ等を実施しました。</p>	<p>今後とも契約に際しての競争性は継続して確保していきます。</p>	<p>B</p>
<p>(6) 施設管理に関して効率的・効果的な執行を確保するための合築3施設の定期的な打合せの開催</p>	<p>打合せ予定回数・打合せ内容</p>	<p>隔月で合築3施設の責任者が定期的に打ち合わせ会を開催し、修繕や節電、節水等について意思疎通を図りました。</p>	<p>今後とも打ち合わせ会を継続して実施していきます。</p>	<p>B</p>
<p>(7) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担</p>	<p>センターが負担する子ども向け事業：12事業</p>	<p>今年度はセンターが負担した子ども向け事象として7事業を実施しました。</p>	<p>今後とも原則として、材料費、講師謝金、傷害保険料は参加者に負担していただきます。一方、困難を抱える子供も、乳幼児も自主事業に参加できる機会を提供できるようセンターが負担する事業を計画していきます。</p>	<p>B</p>
<p>18 ニーズ対応費の使途</p>				
<p>(1) 物品の購入 図書や利用者のテーブルやラケット等利用者用備品や消耗品の購入</p>	<p>図書、トイレエアフレッシュナー、CDデッキ等</p>	<p>必要な消耗品や備品を揃えるとともに、アンケートの希望を優先に備品を購入しました。</p>	<p>次年度以降も来館者サービスに繋がる物品、希望購入品などを念頭にニーズ対応費を執行します。</p>	<p>B</p>
<p>(2) 設備・物品の補修等 トイレの洋式化・シャワートイレ・音消し等の設置、畳・襖の張替等に使用</p>	<p>料理室ミラー修繕、体育室ドア修繕</p>	<p>料理室ミラー修繕、体育室ドア修繕、図書コーナーLED化、エレベータ停電時着床用バッテリー交換等を実施しま</p>	<p>今後とも老朽化への対応やトイレの洋式化などニーズに合った設備へ切替等を行っていきます。</p>	<p>B</p>

	(3) 施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に使用	28年度はインターネット環境整備 その他は随時	した。 インターネット環境を整備しました。案内などの外国語表記は未実施となりました。	案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化は29年度以降実施する予定です。	B
	(4) 人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当しました。	日祝6時まで開館は引き続き行うため、ニーズ対応費から支出します。	B
	(5) 事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	地区センターまつり（10月）	地区センターまつり経費に充当しました。	地域に喜んでいただける地区センターまつりとなるようにニーズ対応費を有効に活用していきます。	B
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議（1回/年）、アンケート（1回/年）、新規自主事業実施時アンケート（8回/年）、ご意見箱	意見、要望に対する対応 利用者会議でのご意見ご要望について対応の可否を即時に判断し、極力会議の中で対応方法等を回答、アンケート・ご意見箱にはすべて回答、新規事業実施時のアンケートについては、意見・要望内容を分析し、次年度の新規事業計画に反映			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載